

# 各会計も討論白熱!

**賛成** 税収納率強化策など、的確な予算措置

**討論** 岡本安明議員  
税の収納率向上対策の強化等に積極的に取り組んでいます。また、医療費適正化対策や特定健康診査などに的確に予算措置されています。厳しい環境下にある国保のさらなる健全運営に向けて、執行の努力を要望します。

**国民健康保険 特別会計**

**反対** 町独自の思いきった施策が必要

**討論** 田母神節子議員  
今こそすべての人が安心して医療が受けられるよう、国保料の値下げをし、保険証の取り上げはやめてほしい。また、予防に力を入れるためには保健師さんの増員が必要です。町独自の思いきった施策がありません。

**賛成** 国民の納得いく皆保険めざして!

**討論** 石井康二議員  
国は制度定着に向け、保険料の追加軽減など、さまざまな改善に取り組んできました。この制度が多くの人に世代をこえて支持され、所期の目的を達成できるよう期待しています。

**後期高齢者医療 特別会計**

**反対** 制度そのものに反対

**討論** 田母神節子議員  
どう考えても高齢者のための医療制度ではありません。保健・福祉・医療を連携させ、国保会計が大きく黒字に転じた先進例もあります。町の独自策が必要です。



昨年行われた  
特定健診(特定健康診査)の様子

40~74歳の保険加入者を対象とした新しい健康診断。中でもメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の該当者及び予備群の方に着目し、生活習慣を改善するための保健指導(特定保健指導)を行っていくこととしていますので、積極的な受診をお勧めいたします。

※万円未満切り捨て

**37億4,351万円**

**予算決 可**

**国民健康保険 特別会計**

**被保険者の高齢化で、ますます医療費が増加**

**予算のあらまし** 国民健康保険は、国民皆保険制度の基盤をなし、町民の医療の確保と健康保持・増進に大きな役割を果たしています。今般の医療制度改革では、厳しい国保財政を立て直すために、前期高齢者の負担調整制度などが創設されました。しかし、被保険者の年齢構成がますます高齢化して、医療費が上昇しているだけでなく、今日の深刻な経済状況を反映し、保険料負担能力の低い被保険者が増加しているなど、依然として非常に厳しい財政環境の中の予算です。

**2億8,504万円**

**予算決 可**

**農業集落排水事業 特別会計**

**折原地区整備、3年後の供用開始に向け計画的な事業展開**

**予算のあらまし** 用土中央地区においては、未接続の家庭に対して接続を促し、使用料の増収及び維持管理に努め、今市地区についても汚水処理施設の適正な維持管理と水酸化率向上に努めるとのこと。  
なお、現在整備を進めている折原地区については、管路施設工事等、平成24年度の供用開始に向けて計画的な事業展開が図られています。

**2億8,930万円**

**予算決 可**

**後期高齢者医療 特別会計**

**県後期高齢者医療広域連合と緊密に連携して対応**

**予算のあらまし** 後期高齢者医療制度は、急激な高齢化に伴い、高齢者を中心に医療費が増大する中で、国民皆保険を将来にわたって安定的なものとするための制度です。  
この制度の徴収事務費等と、保険料軽減に係る保険基盤安定負担金を一般会計からの繰り入れで措置し、保険料と合わせてこの予算額となりました。制度の趣旨や内容等、埼玉県後期高齢者医療広域連合との連携を図り、被保険者への的確な対応に努めるとのことです。

**998万円**

**予算決 可**

**老人保健 特別会計**

**月遅れ請求分の 予算を措置**

**予算のあらまし** 後期高齢者医療制度への移行に伴う経過措置として、「平成22年度までの3年間引き続き設ける」とことされた2年目に当たり、月遅れ請求分の支払いに必要な予算措置となっています。

## 平成20年度予算を補正しました

**一般会計 (3回目)**

8億6,872万8,000円を**増額補正** (9.1%増)

**主な補正内容** 国の補正予算(第2号)に対応して、定額給付金及び子育て応援特別手当の所要額、男衾地区生涯学習施設建設事業を計上したほか、事務事業の確定等に伴い事業費を追加・更正したものです。

田母神節子議員より「生活支援につながる予算を組むべき」との反対討論が、大平久幸議員より「男衾の生涯学習施設の前倒し実施など、評価できる」との賛成討論がありました。

**国民健康保険特別会計 (3回目)**

323万4,000円を**減額補正** (0.1%減)

**主な補正内容** 特定健康診査における受診者数の確定等に伴い、歳入である国・県の特定健康診査等負担金及び、歳出の保健事業費を更正したものです。

**下水道事業特別会計 (3回目)**

1,770万円を**増額補正** (1.6%増)

**主な補正内容** 歳入面ではJR八高線ホームのトイレが下水道に接続することに伴い生じた受益者負担金を追加し、歳出では荒川上流流域下水道建設負担金の確定により事業費を追加したものです。